

12月1日2019年

最高の贈り物

今年の御言葉：誕生と増殖

→ 神様からの最高の贈り物；イエスキリスト様

ヨハネ 3:16 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

神様は、この世の全ての人間を愛して、罪から救い解放するために、一人子を贈って下さったのです。

→ 神様の恵み

2:5 罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生かし、——あなたがたが救われたのは、ただ恵みによるのです。—:6 キリスト・イエスにおいて、ともによみがえらせ、ともに天の所にすわらせてくださいました。7 それは、あとに来る世々において、このすぐれて豊かな御恵みを、キリスト・イエスにおいて私たちに賜わる慈愛によって明らかにお示しになるためでした。8 あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。9 行ないによるものではありません。だれも誇るものがないためです。

➤ イエス様を通して

1. キリストと共に生かし、救って下さった 【2:5】
2. キリストにおいて、ともによみがえらせ、天の所にすわらせて下さった 【2:6】
3. キリストにおいて、罪の赦し 【1:7】
4. キリストにおいて、神の子とされた 【1:5】
5. キリストにおいて、御国を受け継ぐ者とされた 【1:11】

➤ 神様の恵みの賜物

8 あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。

→ 神様の贈り物を分かち合いましょう

Iヨハネ 1:1 初めからあったもの、私たちが聞いたもの、目で見えたもの、じっと見、また手でさわったもの、すなわち、いのちのことばについて、2 ——このいのちが現われ、私たちはそれを見たので、そのあかしをし、あなたがたにこの永遠のいのちを伝えます。すなわち、御父とともにあって、私たちに現わされた永遠のいのちです。1:3 私たちの見たこと、聞いたことを、あなたがたにも伝えるのは、あなたがたも私たちと交わりを持つようになるためです。私たちの交わりとは、御父および御子イエス・キリストとの交わりです。4 私たちがこれらのことを書き送るのは、私たちの喜びが全きものとなるためです。

➤ イエス様の弟子ヨハネ：

1. イエス様を見た経験

✓ イエス様に出会った経験を、分かち合いましょう。

貴方はいつ、イエス様に出会いましたか？

貴方はどのようにして、イエス様に出会いましたか？誰から聞きましたか？

2. イエス様から聞いた経験

- ✓ イエス様の御言葉を分かちあいましょう
貴方を救いに導いた御言葉は何でしたか？

3. イエス様に触れた経験

- ✓ イエス様の臨在に触れた経験を分かちあいましょう。
貴方は、神様の臨在に触れて涙がでたり、熱くなったり、感動した経験はありませんか
神様が、貴方の心に触れて下さった経験はありませんか。

➔ どうして、イエス様を伝えるのでしょうか

- イエス様を証して、同じようにイエス様と交わりをもつようになる
イエス様を家族や友人に伝えると、イエス様と交わりを持つことができ、永遠の命の救いを受けることができるのです。
- 喜びが全きものとなるため
家族や友人、同胞が天国に入れられることは、うれしいことです。ただうれしいのではなく、全き喜びで満たされるためです。永遠の命が与えられ、神の子とされるからです。

➔ クリスマスの贈り物をあげましょう

- ✓ 様々なギフトを贈りますが、最高の贈り物はイエス様の永遠の命です。
- ✓ 物質的な贈り物だけでなく、霊的なギフトを贈りましょう
- ✓ 物ではなくて、魂の救い、平安を待ち望んでいる人々が日本には沢山おられることを知しましょう。周りを見渡してみましよう。
- ✓ 貴方の証によって、イエス様を贈ることができます。
- ✓ 使徒ヨハネのように、イエス様に出会った経験、触れた経験、聞いた御言葉を思い出して書き出しましょう。救いの証をまとめましよう
- ✓ 伝えていない、友人、家族、同僚の名前のリストを作成して、祈り始めましよう。
- ✓ 教会のすべてのアウトリーチの為に祈り、参加し、助けて下さい。すべてはイエス様を伝える為に行っています。

貴方の救いの証を書いてみましよう。

- ✓ いつ救われましたか？
- ✓ 誰によって、救われましたか？
- ✓ どのような御言葉が心に残っていますか？
- ✓ 神様の臨在に初めて触れたのはいつでしたか？
- ✓ 神様の臨在に触れて、どのような感動を覚えましたか？
- ✓ 神様を見たことはありますか。夢？幻？
- ✓ 家族、友人、近所の人、同僚の名前を書いて、祈り始めましよう。